

プログラム

開会挨拶 9:25～9:30

会長：小西 敏郎（東京医療保健大学 医療栄養学科）

パネルディスカッション：「在宅栄養の地域連携を進めるために」 9:30～11:30

座長：丸山 道生（医療法人財団緑秀会 田無病院）

高崎 美幸（鶴巻温泉病院 栄養サポート室）

基調講演 (PD 1)

地域包括ケアにおける在宅栄養管理の推進：新潟市の場合

新潟大学大学院 保健学研究科 小山 諭

PD 2 経腸栄養患者の自宅退院に向けた地域連携の取り組み

医療法人社団 三喜会 鶴巻温泉病院 診療技術部 栄養科 監物 千春

PD 3 薬局から見た在宅での中心静脈栄養における課題

薬局ホームケアファーマシー 田無店 藤田 珠理

PD 4 急性期病院から在宅へ繋げる医療スタッフの連携

社会医療法人財団石心会 川崎幸病院 久米 直子

PD 5 脳卒中・大腿骨近位部骨折地域連携パス適応患者に対する退院調整と在宅管理

大垣中央病院 看護部 茨木あづさ

ディスカッション

一般演題 1：「在宅静脈栄養療法」 11:30～12:05

座長：櫻井 洋一（和洋女子大学 健康栄養学類）

尾花 和子（総合母子保健センター愛育病院 小児外科）

O 1-1 在宅中心静脈栄養療法を導入したクローン病の術後腸管不全症例の特徴と予後

横浜市立市民病院 炎症性腸疾患科 黒木 博介

O 1-2 脂肪乳剤変更前後に血中脂肪酸濃度を測定したHPNの1例

東邦大学医療センター大森病院 栄養治療センター 小園 幸輝

O 1-3 在宅栄養管理における脂肪乳剤投与の重要性－脂肪肝の発生予防の観点から－

上尾中央総合病院 塩野このみ

O 1-4 がん患者における在宅中心静脈栄養と管理栄養士の役割

公益財団法人 がん研究会有明病院 栄養管理部 中濱 孝志

休憩 12:05 ~ 12:20

ランチオンセミナー 12:20 ~ 13:20

座長：福島 亮治(帝京大学 医学部 外科学講座)

LS 「長期在宅栄養管理の問題点 –必須脂肪酸と微量栄養素を中心に–」

演者：大村 健二(上尾中央総合病院 栄養サポートセンター)

共催：株式会社大塚製薬工場

休憩 13:20 ~ 13:30

総会 13:30 ~ 13:45

教育講演：「在宅栄養療法に関する感染の諸対策」 13:45 ~ 14:45

座長：土岐 彰(昭和大学 医学部 外科学講座 小児外科学部門)

EL 1 「在宅栄養療法における感染対策の現状と課題」

演者：黒須 一見(東京都保健医療公社 荏原病院)

EL 2 「在宅ケアにおける感染対策の考え方」

演者：高山 義浩(沖縄県立中部病院 感染症内科・地域ケア科)

共催：アステラス製薬株式会社

一般演題 2：「経腸栄養療法」 14:45 ~ 15:20

座長：片山 寛次(福井大学医学部附属病院 がん診療推進センター)

田附 裕子(大阪大学大学院 医学系研究科 小児成育外科学)

O 2-1 小児用経腸栄養剤の導入で体重増加が得られたNICU退院後の2症例

総合母子保健センター愛育病院 小児外科 尾花 和子

O 2-2 濃厚流動食の粉末化の検討

山形県立米沢栄養大学 健康栄養学部 佐塚 正樹

O 2-3 胃切後栄養管理に腸瘻の併用が有効と考えうる症例

帝京大学医学部附属病院 上部消化器外科 五十嵐裕一

O 2-4 胃瘻造設患者の多職種協同による退院支援の一例

JA長野厚生連 佐久総合病院 佐久医療センター 栄養科 大木 直子

一般演題3：「在宅栄養管理」 15：20～15：50

座長：東口 高志（藤田保健衛生大学 医学部 外科・緩和医療学講座）

小城 明子（東京医療保健大学 医療保健学部 医療栄養学科）

O3-1 当院における高齢低栄養患者への取り組み～管理栄養士の役割を考える

北里大学 北里研究所病院 中島千鹿子

O3-2 入退院を繰り返す患者における在宅医療チームへの情報提供

田園調布中央病院 総合診療科 石田 順朗

O3-3 精神科外来栄養指導における在宅栄養管理支援の1症例

下総精神医療センター／東京医療保健大学 医療保健学研究科 稲月 彰子

特別講演 15：50～16：50

司会：中井 美穂（アナウンサー）

小西 敏郎（東京医療保健大学 医療栄養学科）

SL 「在宅医療とスピリチュアルケア」

演者：島菌 進（上智大学 グリーフケア研究所）

閉会挨拶 16：50～16：55

会長：小西 敏郎（東京医療保健大学 医療栄養学科）